

青森県における有機農業等の取組状況

(1) 本県は夏季冷涼で病害虫の発生が少なく、また、稲わらや家畜排せつ物など土づくりに必要な有機質資源も豊富にあり、有機農業等に取り組みやすい環境にあります。

(2) 近年の食の安全・安心に対する消費者ニーズに対応して、有機農産物や特別栽培農産物の生産、エコファーマーへの取り組みが年々増加しています。

①有機農業等栽培面積の推移

区 分	H 1 4	H 1 5	H 1 6	H 1 7	H 1 8	H 1 9	H 2 0	H 2 1
有機農業等栽培面積 ①	2,777	5,323	8,041	9,554	11,722	14,132	14,284	14,076
県全体作付面積 ②	110,220	109,520	107,170	106,760	105,960	105,340	102,440	※
県全体に占める割合 ①/②	2.5	4.9	7.5	8.9	11.1	13.4	13.9	

※22年12月農林水産省公表予定

②作物別取組状況（平成21年度）

区 分	水 稻	畑作物	野 菜	果 樹
有機農業等栽培面積	8,267	458	2,073	3,278

※有機農産物

・播種前2年以上、農薬と化学肥料を使用しないほ場で、基本的に農薬や化学肥料を使用しないで生産された農産物

・国の登録認定機関が認定

・取組面積（21年度） 275ha（16認定事業者）

※特別栽培農産物

・農薬と化学肥料を地域の栽培方法より5割以下で栽培された農産物

・県が認証

・取組面積（21年度） 511ha

※エコファーマー

・農薬と化学肥料の低減及び土づくりに取り組む農業者

・県が認定

・認定状況（21年度） 6,021名、6,164ha